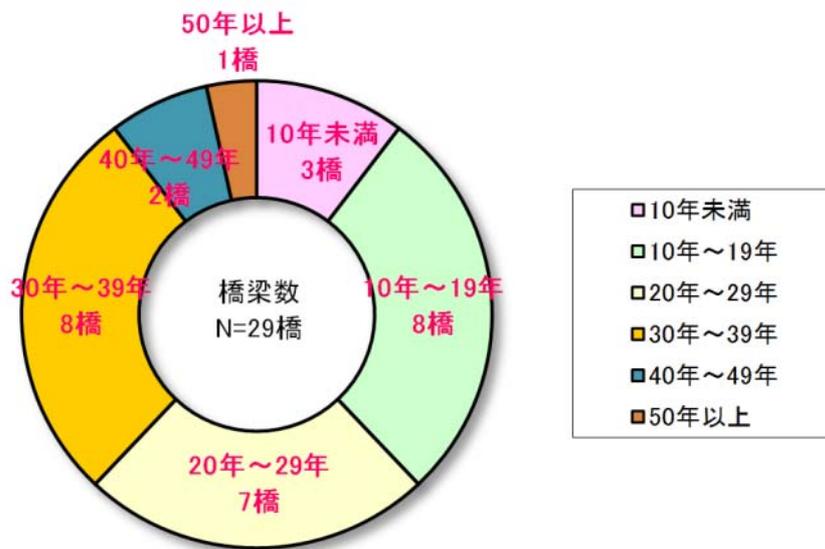


# 平成20年度及び25年度野辺地町管理橋梁点検結果

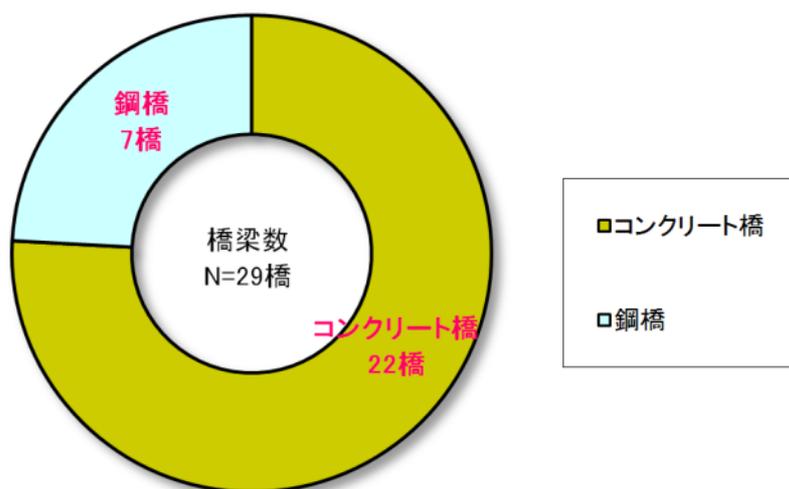
## 1. 点検実施橋梁

平成20年度及び25年度にそれぞれ橋梁点検を実施した、橋長15m以上の橋梁9橋と橋長15m以下の橋梁20橋の、橋種別等の集計を図-1 に示す

- 架設後経過年数40年以上の橋梁は3橋ある。
- 橋種は全体の合計でコンクリート橋が22橋、鋼橋が7橋である。



架設後経過年数別の割合



構造形式別の割合

図-1 平成25年度点検橋梁の内訳（平成26年4月1日現在）

## 2. 損傷状況

橋長15m以上と以下の全29橋の損傷については、以下の傾向が見られる。

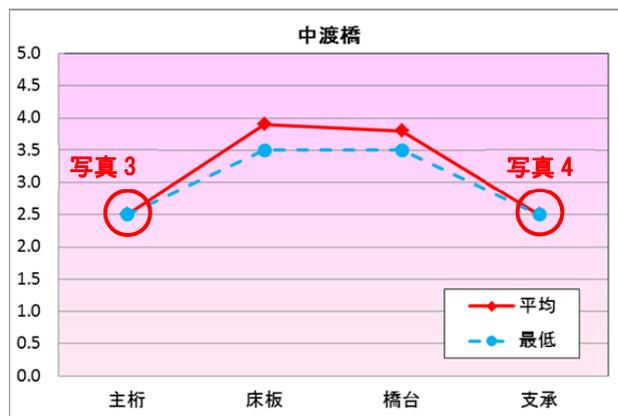
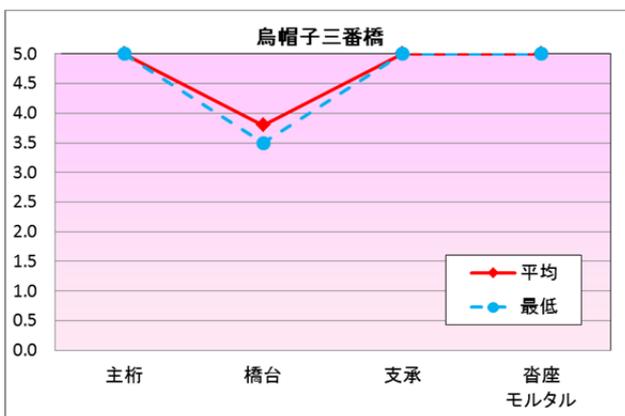
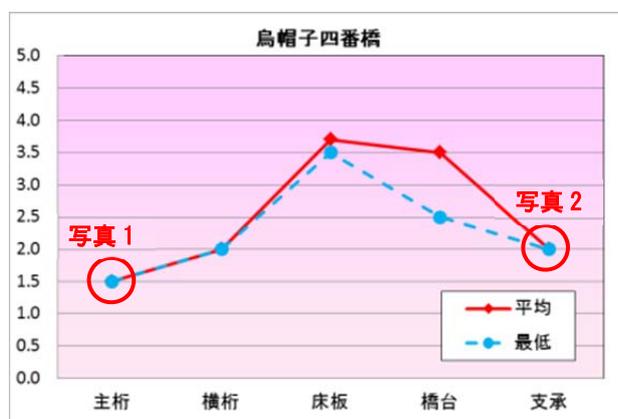
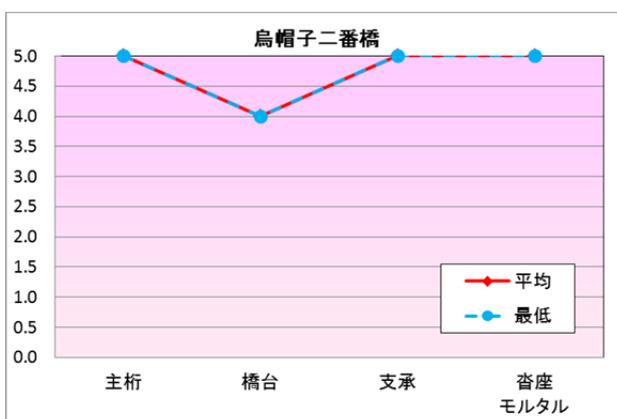
●鋼橋の場合(全7橋)・・・

- 烏帽子四番橋,中渡橋,与田川橋(歩道側)の3橋に、主要鋼材の防食機能の劣化による発錆,腐食,板厚の減肉等が見られた。
- その他橋梁の主要部材には、極度に損傷・劣化の進行した要素は見られなかった。

### (1) 鋼橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

	NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
						主桁	横桁	床板	橋台	支承	沓座 モルタル
橋長 15 m 以下	1	S	烏帽子二番橋	1	平均	5.0	-	-	4.0	5.0	5.0
					最低	5.0	-	-	4.0	5.0	5.0
	2	S	烏帽子三番橋	1	平均	5.0	-	-	3.8	5.0	5.0
					最低	5.0	-	-	3.5	5.0	5.0
	3	S	烏帽子四番橋	1	平均	1.5	2.0	3.7	3.5	2.0	-
最低					1.5	2.0	3.5	2.5	2.0	-	
4	S	中渡橋	1	平均	2.5	-	3.9	3.8	2.5	-	
				最低	2.5	-	3.5	3.5	2.5	-	
5	S	与田川橋(歩道側)	1	平均	2.4	-	4.0	3.9	-	-	
				最低	2.0	-	4.0	3.5	-	-	
15 m 以上	6	S	第二観音跨線橋	1	平均	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
					最低	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
7	S	川目橋	1	平均	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	5.0	
				最低	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	5.0	



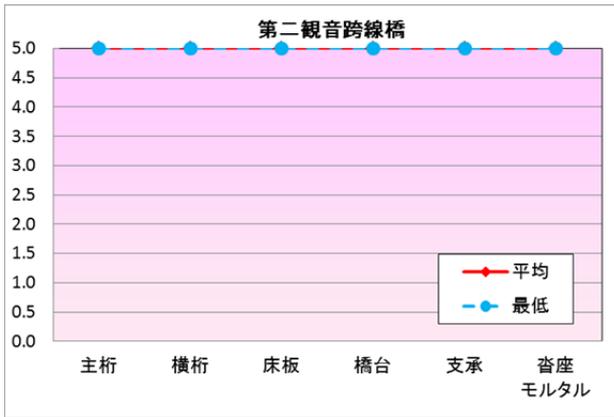
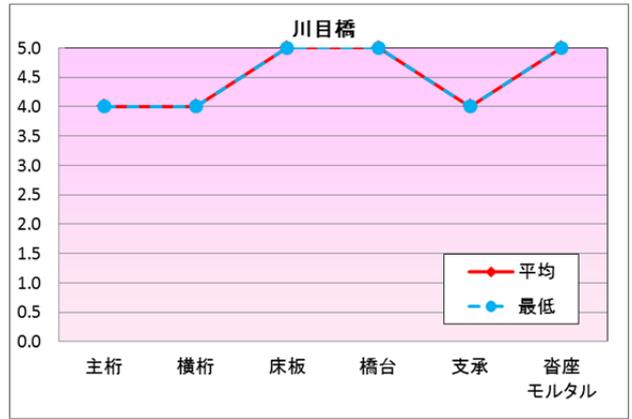
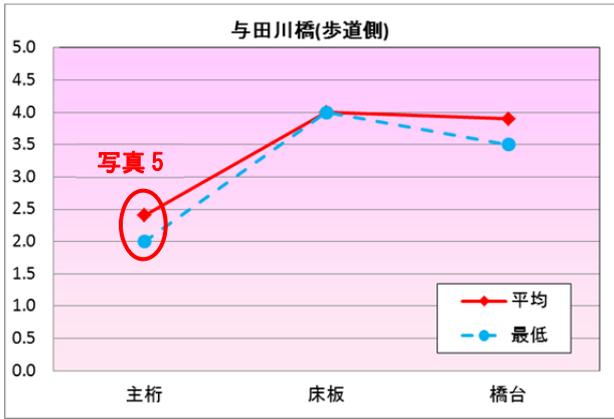


写真1 主桁の損傷



写真2 支承の損傷



写真3 主桁の損傷



写真4 支承の損傷



写真5 主桁の損傷

橋長15m以上と以下の全29橋の損傷については、以下の傾向が見られる。

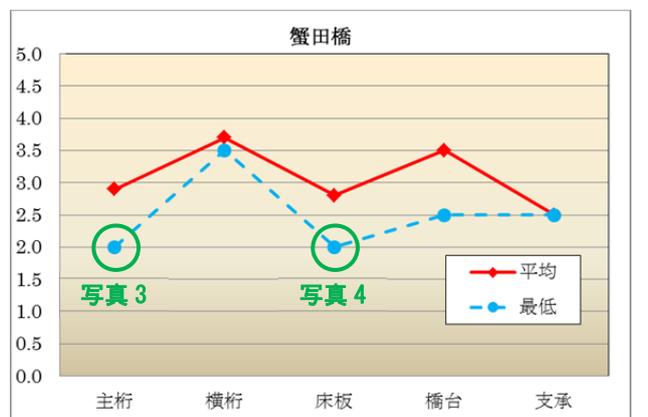
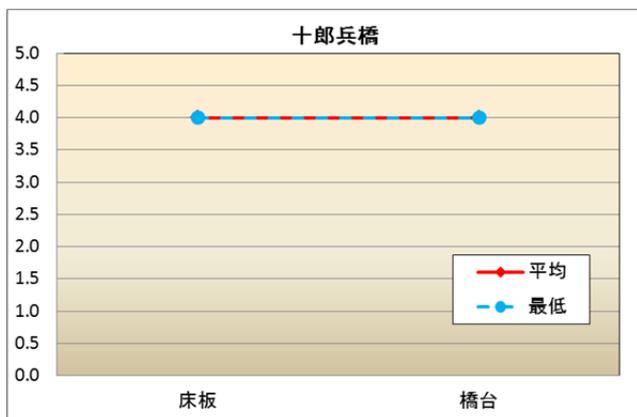
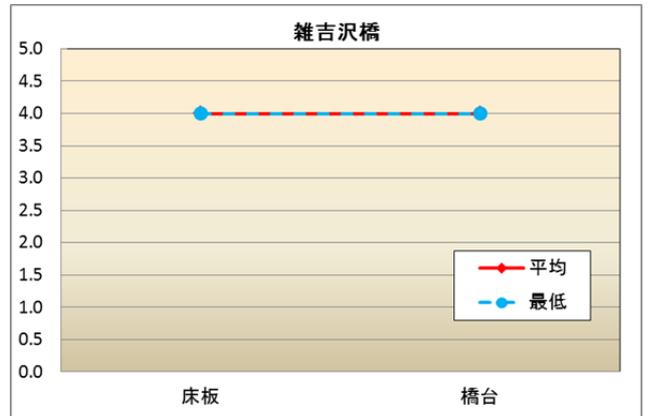
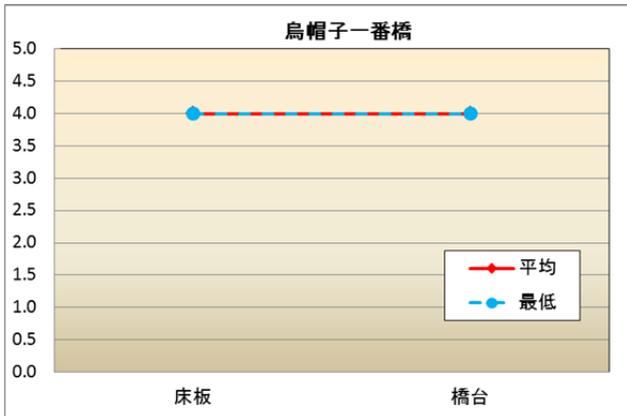
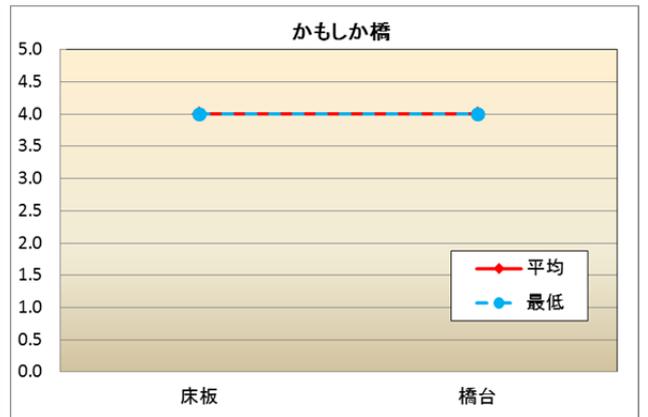
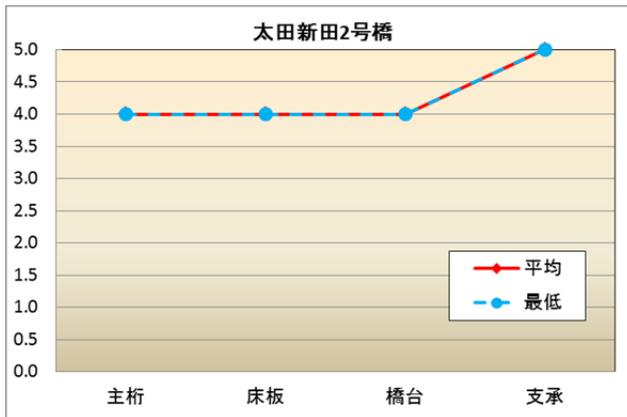
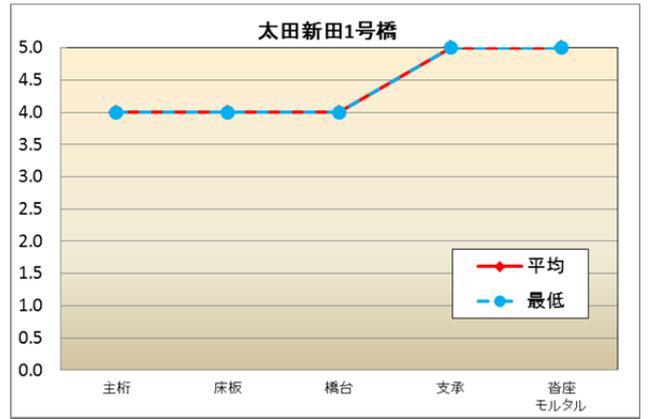
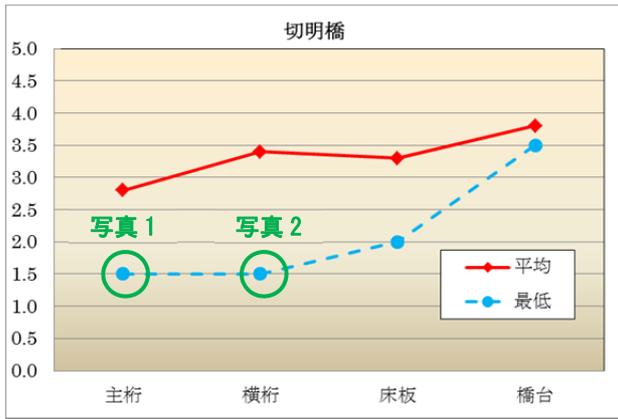
●コンクリート橋の場合(全22橋)・・・

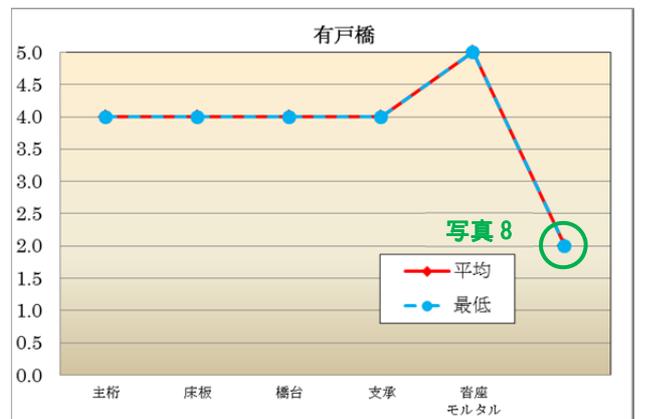
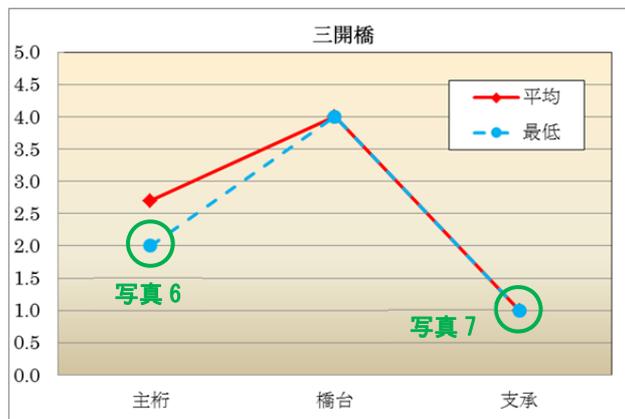
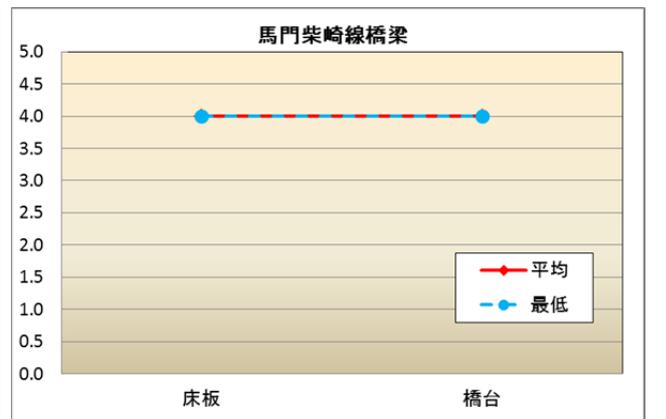
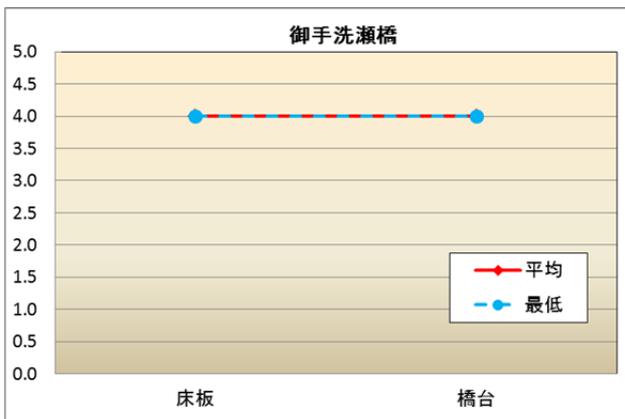
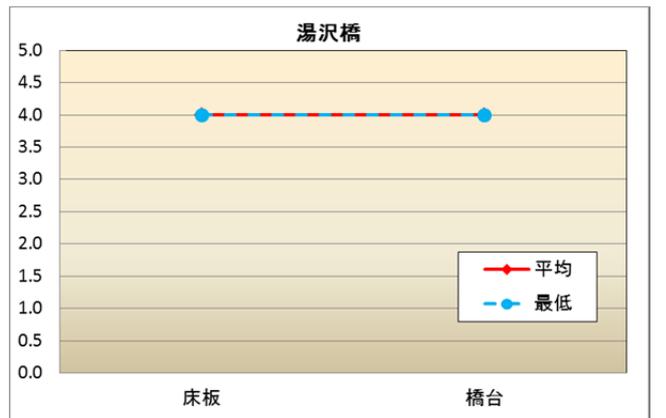
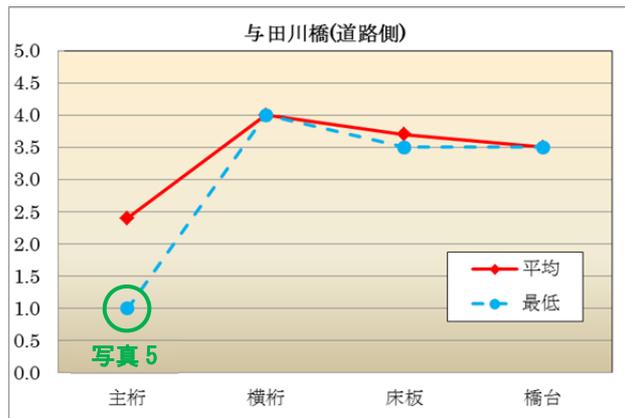
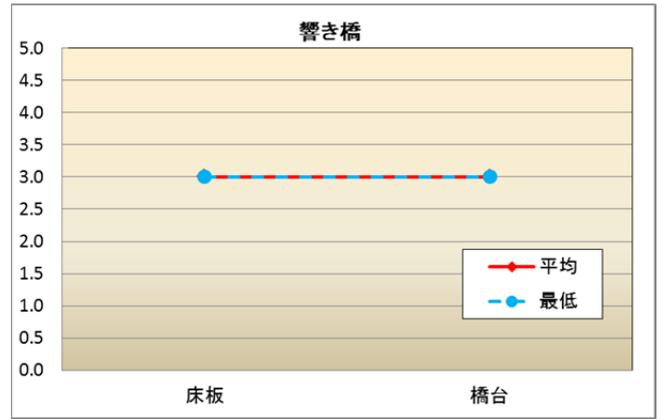
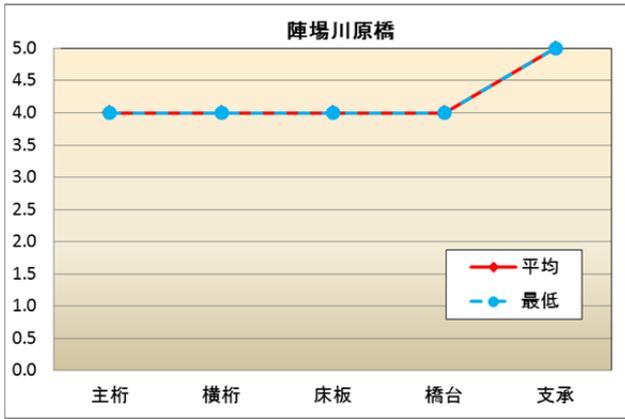
- 切明橋,蟹田橋,与田川橋(道路側),三開橋,有戸橋の5橋に、主要部材の鉄筋の露出,ひび割れ,破損等の劣化及び損傷が見られた。
- その他橋梁の主要部材には、極度に損傷・劣化の進行した要素は見られなかった。

(2) コンクリート橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度							
					主桁	横桁	床板	橋台	支承	沓座 モルタル	
橋長 15 m 以下	1	C	切明橋	1	平均 最低	2.8 1.5	3.4 1.5	3.3 2.0	3.8 3.5	- -	- -
	2	C	太田新田1号橋	1	平均 最低	4.0 4.0	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	5.0 5.0	5.0 5.0
	3	C	太田新田2号橋	1	平均 最低	4.0 4.0	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	5.0 5.0	- -
	4	C	かもしか橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	5	C	烏帽子一番橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	6	C	雑吉沢橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	7	C	十郎兵橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	8	C	蟹田橋	1	平均 最低	2.9 2.0	3.7 3.5	2.8 2.0	3.5 2.5	2.5 2.5	- -
	9	C	陣場川原橋	1	平均 最低	4.0 4.0	4.0 4.0	4.0 4.0	4.0 4.0	5.0 5.0	- -
	10	C	響き橋	1	平均 最低	- -	- -	3.0 3.0	3.0 3.0	- -	- -
	11	C	与田川橋(道路側)	1	平均 最低	2.4 1.0	4.0 4.0	3.7 3.5	3.5 3.5	- -	- -
	12	C	湯沢橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	13	C	御手洗瀬橋	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	14	C	馬門柴崎線橋梁	1	平均 最低	- -	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	- -	- -
	15	C	三開橋	1	平均 最低	2.7 2.0	- -	- -	4.0 4.0	1.0 1.0	- -
	16	C	有戸橋	1	平均 最低	4.0 4.0	4.0 4.0	4.0 4.0	4.0 4.0	5.0 5.0	2.0 2.0
橋長 15 m 以上	17	C	第二川目橋	1	平均 最低	4.5 4.0	- -	4.0 4.0	4.0 4.0	5.0 5.0	5.0 5.0
	18	C	獅子沢跨線橋	1	平均 最低	4.0 4.0	- -	- -	3.6 3.0	3.0 3.0	- -
	19	C	新田橋	1	平均 最低	4.0 4.0	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0
	20	C	第一観音跨線橋	1	平均 最低	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0	3.0 3.0	5.0 5.0	5.0 5.0
	21	C	下小中野橋	1	平均 最低	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0	4.0 4.0	5.0 5.0	- -
	22	C	臨港線橋	1	平均 最低	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0 5.0	- -	5.0 5.0	5.0 5.0





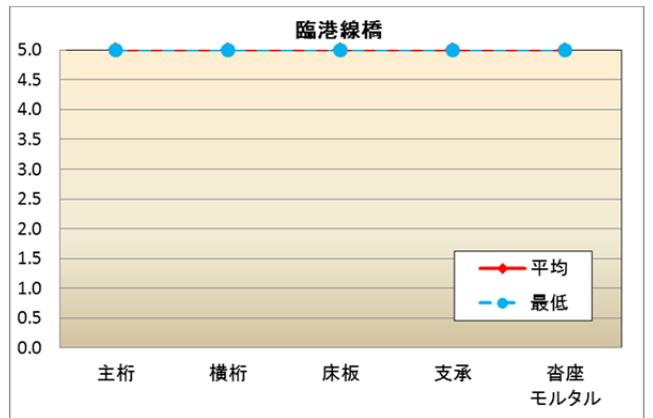
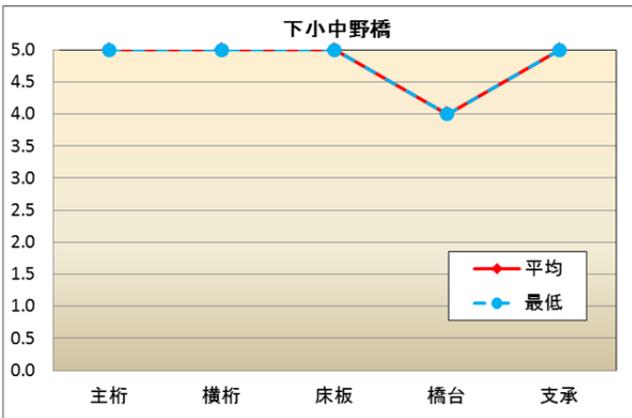
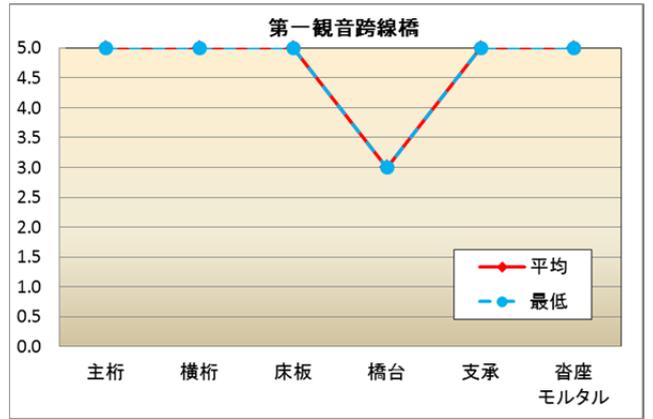
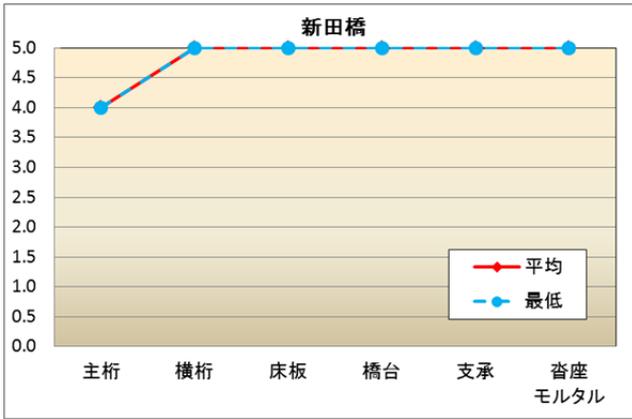
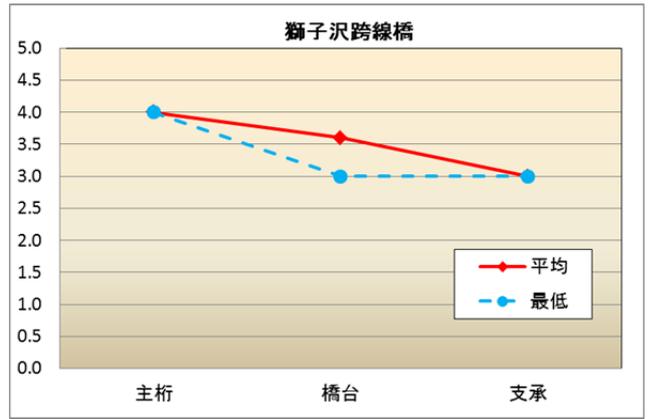
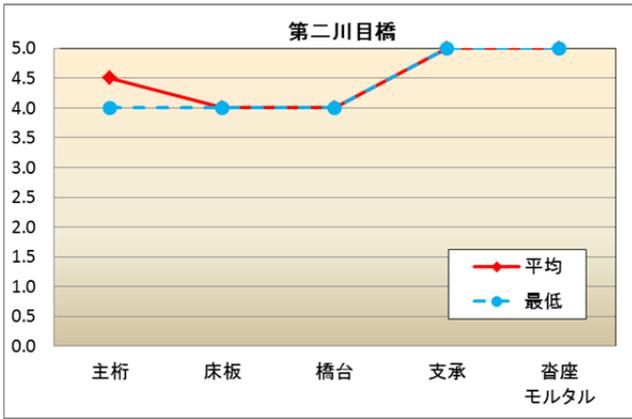




写真 1 主桁の損傷



写真 2 横桁の損傷



写真 3 主桁の損傷



写真 4 床版の損傷



写真 5 主桁の損傷



写真 6 主桁の損傷



写真 7 支承の損傷



写真 8 沓座モルタルの損傷

(3) その他部材の劣化状況

点検の結果、その他部材についての進行した劣化状況については以下の通りである。

- 太田新田 1 号橋・・・地覆に破損による鉄筋の露出が見られる。(写真-1)
- 太田新田 2 号橋・・・地覆に破損による鉄筋の露出が見られる。(写真-2)
- 十郎兵橋・・・・・・防護柵に著しい変形が見られる。(写真-3)
- 響き橋・・・・・・防護柵に遊離石灰の滲出が多く見られる。(写真-4)
- 湯沢橋・・・・・・舗装に大きな段差が見られる。(写真-5)
- 御手洗瀬橋・・・・・・舗装の異常（ポットホール）が見られる。(写真-6)



写真-1 地覆の鉄筋露出



写真-2 地覆の鉄筋露出



写真-3 防護柵の変形



写真-4 防護柵の遊離石灰



写真-5 舗装の段差



写真-6 舗装の異常